

**金沢市指定文化財「辻家庭園」の庭を背景に
 ひがし茶屋街の芸妓さんの舞いを見ながら懐石を楽しむ宴を開催
 お茶屋遊びの体験会も実施、粋な大人の時間を…**

ウェディングプロデューサー・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金6億円)は、石川県の金沢市指定文化財「辻家庭園」(寺町1丁目)で、七代目小川治兵衛(植治)の作庭とされる雄大な日本庭園を背景に、地元、ひがし茶屋街の芸妓(げいこ)さんの舞いを楽しみながら、懐石料理を楽しむ宴を8月の4夜限定で、初開催します。

実施日は2014年8月5日(火)14日(木)21日(木)28日(木)で各日50人限定の予約制で、時間は18:30~20:30です。8品の懐石コースと飲み放題が付き、お一人税込15000円で提供します。料理は料理長が、当日の朝に近江町市場に買い出しに出かけ、旬の夏野菜など最も良い素材を見極め、その日限りの献立てを組みます。

当日は辻家庭園内に昨年12月に新築した結婚式場の披露宴会場を貸し切りに行きます。披露宴会場の日本庭園側は高さ7m横20mがガラス張りで、ライトアップされた美しい造園が望めます。

その庭を背景に芸妓さん3人が舞い、三味線を弾き、笛を奏でます。

当日は舞いの観賞のほか、「お座敷太鼓」と呼ばれる、芸妓さんの歌に合わせて一緒に太鼓をたたき、金沢の伝統的なお茶屋遊びを体験していただく場や、芸妓さんとの記念撮影の時間も設けます。

今回の企画は、金沢の茶屋街で最大規模の、ひがし茶屋街にあり、最も由緒のあるお茶屋「八しげ」にご協力いただき実現しました。普段、一見の方は入店できないお茶屋でなされる、粋で風情のある遊びを気軽に楽しみいただける、またとない機会です。



別会場で行った芸妓イベント(上)
 日本庭園が一望できる会場(下)

イベント名	辻家庭園 涼夕会(りょうゆうかい)
実施日時	2014年8月5日(火)14日(木)21日(木)28日(木) 18:30~20:30
場所	辻家庭園~前田家家老旧横山家迎賓館~
住所・連絡先	〒921-8033 石川県金沢市寺町1-8-48 Tel 076-201-1122
交通	JR金沢駅東口7番乗り場から「平和町行き」のバスで「寺町2丁目」下車、徒歩2分
税込料金	お一人15000円 ※事前予約制、各日先着50人限定

辻家庭園について

— 歴史 —

辻家庭園は加賀藩の家老八家(旧加賀八家(はっか))の一つで、「北陸の鉱山王」として知られた横山家の絶頂期である大正初期(1910年代)に、別荘地兼迎賓館の庭園として造成されました。

昨今の専門家の研究で設計者は、近代日本庭園の傑作とされる椿山荘(山縣有朋別荘)や平安神宮など数々の名園を残した、近代造園の先駆者「植治」こと七代目小川治兵衛であるとされています。

作庭時の敷地は数万坪(今は庭園の中心部が残る)で、現在の40億円に相当する20万円を投じた豪華な庭です。1925年(大正14年)に別の人物の手に渡り一時は荒廃したものの、1947(昭和22)年に辻家の所有となり整備がなされ、離れや蔵を増築し現在の建物が完成しています。

2004(平成16)年には明治以降の庭園として初めて金沢市指定文化財に指定され、同年、建物の母屋と長さ50mにおよぶ板塀と表門が国登録有形文化財にも指定されました。庭園自体は保護のため1995年頃から、不定期のイベント開催や散策を希望する個人からの依頼に応じる以外は、原則非公開となっていました。



そんな中、当社が2013年12月に、母屋を和菓子でおもてなしする茶寮として開業。約6600㎡の広大な敷地全体も広く一般開放し、庭の散策もお楽しみいただいています。また犀川に面した園内北東側に地下1階地上2階建ての披露宴会場を新設し運営しており、お客様からは、他にはない“文化財ウエディング”として好評です。

— 魅力 —

辻家庭園は犀川を隔てた金沢の街を一望できる寺町台地の斜面約6600㎡の広大な敷地で、戸室山や医王山、犀川などを借景とする回遊式庭園です。英国風庭園の影響を受けた、自然の趣を生かしたづくりが特徴です。

中でも大量の富士山の溶岩を自然風に積んだ落差5.5mの大滝が、スケールの大きさを演出しています。当時、溶岩の使用は先進的の流行だったとされ、また内部が金沢では初めての鉄筋コンクリート構造物で最新技術が駆使されました。当初から、高い技術を用いた名園として評価を受けています。

戦後、作庭時の渓谷を模した地形をかえずに植林をしたり、園路を整備したり手が加えられ、自然の山中のような風情のある庭園へと発展していきます。園内には約770本もの木が植えられており、特に約25mのケヤキ3本は樹齢300年以上の古木です。日本庭園には珍しくイロハモミジやケヤキなど落葉樹林が植栽の半分を占めます。

大滝から流れ落ち二つの滝を経て池に注ぐ水は清らかで、苔むした緑の岩は瑞々しく美しく、自然の優美さを見事に造り出しています。

本館も贅を尽くした造りで、特に母屋の、鳥などを透かし彫りにした立体感のある欄間や、現在では再現の難しい青金石(ラズライト)を主成分とする石「ラピスラズリ」を色素として壁一面に使用し今なお真っ青(コバルトブルー)に発色する群青の間などは圧巻で、豪華絢爛の趣です。建物はL字に長く、各所において異なる趣の庭を楽しむことができます。

会社概要

【社名】 株式会社ノバレーゼ [英文社名] NOVARESE, Inc. [証券コード] 東証一部(2128)
【住所】 〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座 YOMIKO ビル 4F
【電話】 03-5524-1122(代) **【設立】** 2000年11月1日
【資本金】 608,825千円 (2013年12月末) **【代表者】** 代表取締役社長 浅田剛治
【従業員数】 661人(連結)、555人(単体) ※いずれもパート・アルバイト除く(2013年12月末)
【売上高】 2013年12月期 138億9,400万円(連結)
【事業内容】 ブライダル事業(婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、レストラン部門)、レストラン特化型事業
【連結子会社】 株式会社タイムレス(コンサルティング事業)、株式会社MARRY MARBLE(婚礼演出映像・写真)
 株式会社花乃店千樹園(婚礼装花)、上海娜珀蕾丝餐饮管理有限公司(レストラン運営)
 NOVARESE KOREA INC.(レストラン運営)

事業内容

■ ブライダル事業

(婚礼衣裳部門)

NOVARESE	シンプルでモダンなデザインの高級ウエディングドレスのレンタル、販売
ecruspose	華やかでキュートなデザインの上ウエディングドレスのレンタル、販売

(婚礼プロデュース部門)

モノスタイプ	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマンダタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
中価格帯施設	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた中価格帯施設。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化
業務提携	レストランや料亭との提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

(レストラン部門)

レストラン事業	休日の披露宴や平日のレストラン営業における飲食事業を運営(下記【R】)
---------	-------------------------------------

■ レストラン特化型事業

挙式・披露宴を行わないレストラン特化型の店舗を運営(下記【Rのみ】)

【R】: 通常のレストラン営業
 【R夏季】: 夏季限定営業
 【R夏】: 各種宴会時のみ営業

ゲストハウス	モノリス	12	26 [27]
	アマンダ	6	
	その他 ゲストハウス	4 (1)	
中価格帯施設		4	
婚礼提携		1	
ドレスショップ	NOVARESE	9	15
	ecruspose	6	
レストラン特化型(国内)		5	
レストラン特化型(海外)		3	

()は今後の開業件数
 □は新規を含む合計

本件に関するお問い合わせ先
 (株)ノバレーゼ 広報担当: 野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133
 E-mail: nohara@novarese.co.jp